

エが 第354号 公民館報

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,831	世帯
人口	3,863	人
男	1,868	人
女	1,995	人

(令和6年9月1日現在)

中学生が四賀公民館で職場体験

7月23日(火)、私、松本市立会田中学校2学年、降旗楓は、四賀公民館へ職場体験学習へ行かせていただきました。

さまざまな体験をさせていただいたなかでも、特に印象に残っているものは、イベントや講習会、公演会の運営に関する体験です。その体験では、夏祭りの片付けや、イベントの企画をやりました。企画、準備、実行、片付けを全て、公民館が地域と協力してやっていることに驚きました。企画では、花村館長を始めとする職員のみなさんの「講座でどのようなものかを知り、興味をもった人がサークルを作り、地域がパワフ



●降旗 楓さん●

ルになってほしい」という思いが伝わってきました。私は、この日のおかげで「『誰か』のために、何かを考えて仕事をする」という視点を見つけることができました。この体験を、ぜひ次の活動へつなげていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

●体験を受け入れられた

公民館で毎年のように職場体験の生徒を受け入れていますが、毎年毎年新しい視点や発想を感じています。職場体験をされた生徒の皆さんにとっても、新たな発見を得る機会となれば幸いです。フレッシュな生徒に影響され、これまでにない活動や今までの事業には新たな視点を加えられるようにしていきたいと思えました。降旗さんや他の場所でも体験された生徒の方たちも良い体験であれば幸いです。

南アフリカ共和国の文化と食を体験しよう

外国の文化と食の体験会。インドに続く2回目は南アフリカ共和国です。8月24日(土)に支所横の福祉ひろばで開かれた体験会には親子連れなど20数名が参加しました。講師は五常のI・S・N教師のタペロさん。豪華な民族衣装で登場し母国の文化や自然、食生活などをスライドを交えて



南アフリカにいる講師のお母さんとインターネットで繋いで直接指導を受けました。

紹介してくれました。サファリパークではライオンに触れる。ただしお腹がすいていないときに限るなどユーモアたっぷりのお話からアパルトヘイトの歴史までわかりやすい英語で解説いただきました。(通訳つき) 前半の講義のあとは隣の調理室に移っての食の体験会。南アフリカのソーセージと伝統料理のパップを皆で作りました。とてもおいしくいただきました。

初開催！夜市



8月24日(土)、暑さのやわらぐ夕方から初めての夜市が開かれました。四賀支所前にはフードや飲み物、クラフトなどの屋台やキッチンカーが多数出店、DJや音楽も場を盛り上げてくれました。

あいにくの雨で客足はどうかかと心配したものの、駐車場は満車、生ビールも売り切れでした。気軽に出かけられる場所が近くにあるのはいいですね。



第31回四賀夏まつり

7月20日(土)、四賀小学校の金管バンドでにぎやかに幕開けした夏まつり。会場のあるさと公園は二千人を超す人であふれました。四賀にもこんなに若い人がいたのか!と驚くほどのにぎわいでした。かき氷に焼きそばなどの出店も多数。生ビール片手に友人や家族とおしゃべりする人は皆笑顔です。前方のステージではダンスやお神楽、歌などのライブパフォーマンスが繰り広げられ、暗くなるにつれ盛り上がりは最高潮に。最後は恒例の花火が夏の夜空を彩り、楽しい思い出とともにまつりは幕を閉じました。



花とクローバー



四賀小学校金管バンド



MAB



大宮大奨・桃子



3日満月



殿野入 芸能保存会

星空観察会

8月11日(日)に、信州グリーンローズスタジアム四賀で「星空観察会」が行われました。お盆に向かうころの夜風は心地よく、虫の声も少しずつ聞こえはじめていました。この日は夜空を隠してしまふ雲も遠慮してくれたようで、無事に盛況に開催されました。夏休み中ということもあり、大勢の家族連れの皆さんがご参加されました。

四賀の夜空には、天の川が流れ、この日は乙女座のα星のスピカが月とランデブーするスピカ蝕が、観覧雲中にちょうど起こるといふ素晴らしいタイミングに恵まれました。講師の先生のワクワクするお話しを交えた解説に真剣に耳を傾けながら、望遠鏡をのぞくひととき。楽しそうな笑い声がスタジアムに響いていました。

鷹狩山ウォーキング

心配された台風が消え去ったあとの9月3日(火)、参加者11人で大町市の鷹狩山に登りました。鷹狩山は標高が1,164mで虚空蔵山とほぼ同じくらいの高さです。大町山岳博物館から1時間20分くらいの階段や急坂を含む登山道を登ります。あまりの傾斜に「館長、話が違うじゃねえかい!」などと思わず口をつく文句をエネルギーに替えて、全員が最後まで登り切りました。残念ながら北アルプスの眺望は望めませんでした。が、久しぶりの涼しい気候の中で山を満喫しました。



湧き水

▼公民館報の編集委員にもなっています。何年にもなっています。スポーツ大会、講演会、料理講習会、コンサート、アウトドア体験などいろいろな行事に出かけて写真を撮って記事を書いて...

正直面倒だなど思うときもあります。が、自発的には行かないだろう催しに嫌々(ごめんなさい)参加してみたら思いがけず楽しかったことは数知れず。委員でなければ知り合えなかった方とお話できるのも有難いです。▼多くの催しに出かけて気づいたことがいくつかあります。まず参加者の顔ぶれがほぼ同じ。シニア女性が多い。男性も楽しめる催しがほしい。▼予約しは若い参加者が多い。地区外の友人も連れてきてくれる。▼もうひとつ、準備や後片付けが大変な行事も多い。いつまで続けられるか不安です。数を絞る、隔年開催にするなど負担を減らす工夫が必要だと思います。▼編集委員はイベントの提案もできます。記事についても感想を書く程度。興味のある方は公民館までお問い合わせください。